

### 13 市制施行50周年について

(1) 市制施行50周年記念事業でイメージする事業・取組

◇「お祭り」が29.3%で最も多いが、「行わなくてもよい」も26.4%。

問31 小平市は、昭和37年に市制が施行されてから、平成24年で50年を迎えます。

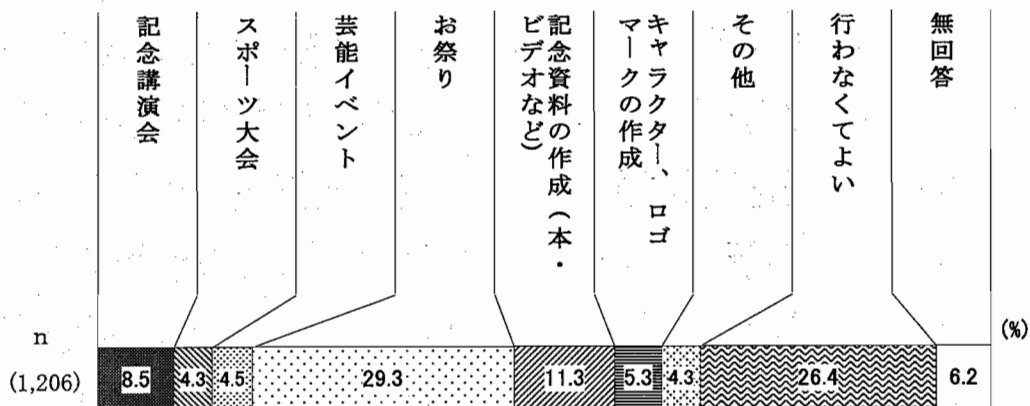
市制施行50周年を記念する事業を行う場合、あなたが、イメージする事業・取組で最も近いものはどれですか。(○は1つ)

[n=1,206]

1. 記念講演会	8.5%	5. 記念資料の作成(本・ビデオなど)	11.3
2. スポーツ大会	4.3	6. キャラクター、ロゴマークの作成	5.3
3. 芸能イベント	4.5	7. その他	4.3
4. お祭り	29.3	8. 行わなくてもよい (無回答)	26.4 6.2

市政施行50周年を記念する事業でイメージする事業・取組で最も近いものは、「お祭り」が29.3%で最も多く、「記念資料の作成(本・ビデオ)など」(11.3%)や「記念講演会」(8.5%)が1割前後でこれに続く。一方、「行わなくてもよい」も26.4%と比較的多い。(図13-1)

<図13-1>市制施行50周年記念事業でイメージする事業・取組

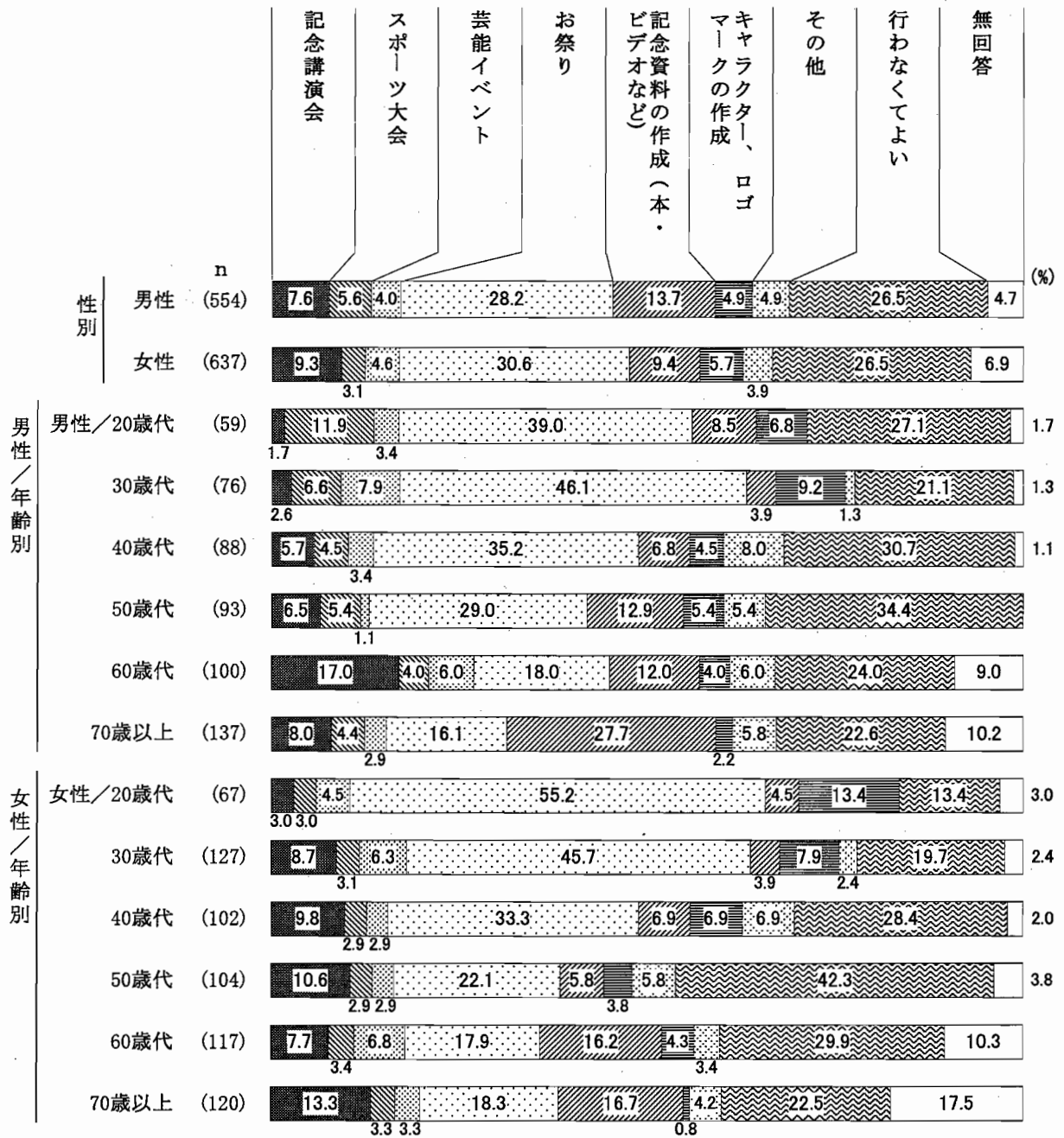


【性別・性／年齢別】

性別にみると、「お祭り」は男女とも3割前後で最も多く、女性がやや多い。「記念資料の作成（本・ビデオなど）」では男性（13.7%）が女性（9.4%）を4ポイント上回っている。

性・年齢別にみると、「お祭り」は女性の20歳代で55.2%、男女の30歳代で4割台と多くなっている。「記念資料の作成（本・ビデオなど）」は男性の70歳以上で27.7%と他の年齢より多くなっている。（図13-2）

<図13-2>性別・性／年齢別

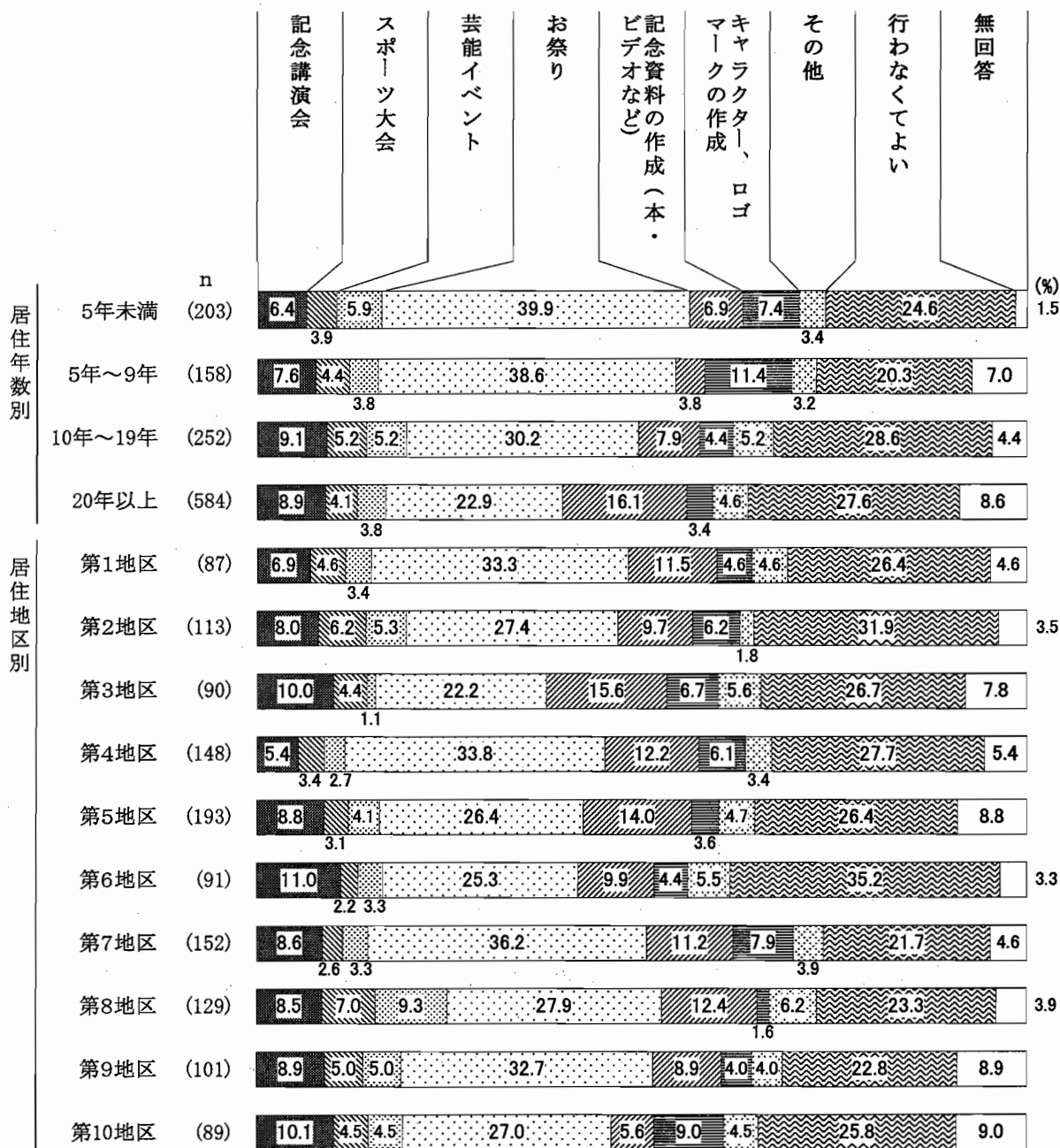


【居住年数別・居住地区別】

居住年数別にみると、「お祭り」は19年以下では3割台となっているが、年数が長くなるほど割合が少なくなり、20年以上では22.9%となっている。「記念資料の作成（本・ビデオなど）」は20年以上で16.1%と他の年数より多くなっている。

居住地区別にみると、「お祭り」はいずれの地区でも2割から3割台で最も多くあげられている。その他の項目では地区による大きな差はみられない。（図13-3）

<図13-3> 居住年数別・居住地区別



(2) 記念事業へのかかわり方の希望

◇ “催し物などを観覧・鑑賞” は2人に1人が希望。

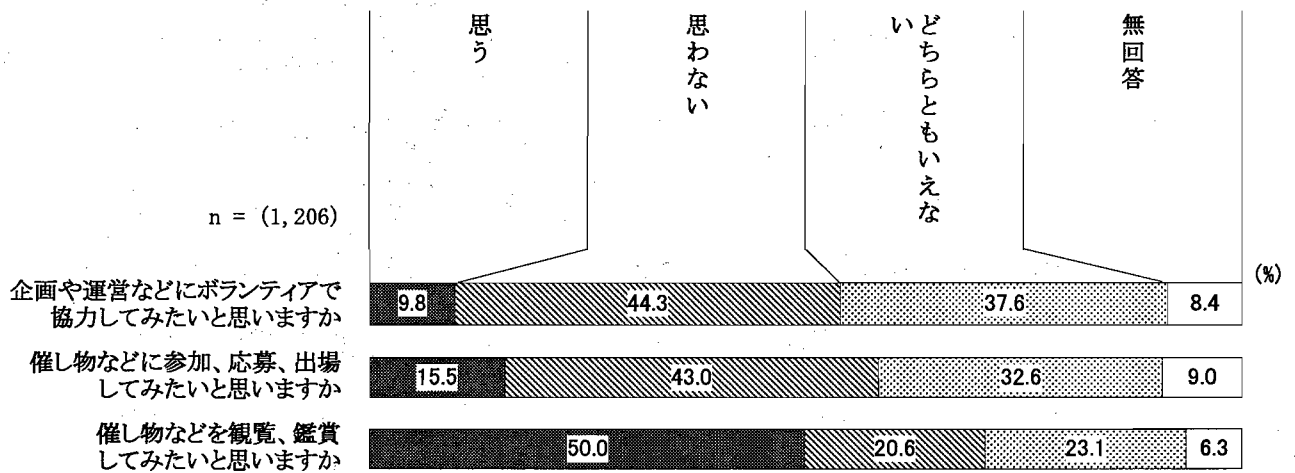
問32 市制施行50周年を記念する事業を行う場合、あなた自身のかかわり方についておたずねします。(○は各設問に1つ)

[n=1,206]

	思う	思わない	どちらとも いえない	無回答
企画や運営などにボランティアで協力してみたいと思いますか	9.8%	44.3	37.6	8.4
催し物などに参加、応募、出場してみたいと思いますか	15.5	43.0	32.6	9.0
催し物などを観覧、鑑賞してみたいと思いますか	50.0	20.6	23.1	6.3

市政施行50周年を記念する事業を行う場合、かかわり方の希望を聞いたところ、「(そうしてみたい)と思う」は、“催し物などを観覧、鑑賞”で50.0%と多くなっている。一方、「(そうしたい)と思わない」は、“企画や運営などにボランティアで協力”(44.3%)、“催し物などに参加、応募、出場”(43.0%)で4割台となっている。(図13-4)

<図13-4> 記念事業へのかかわり方の希望



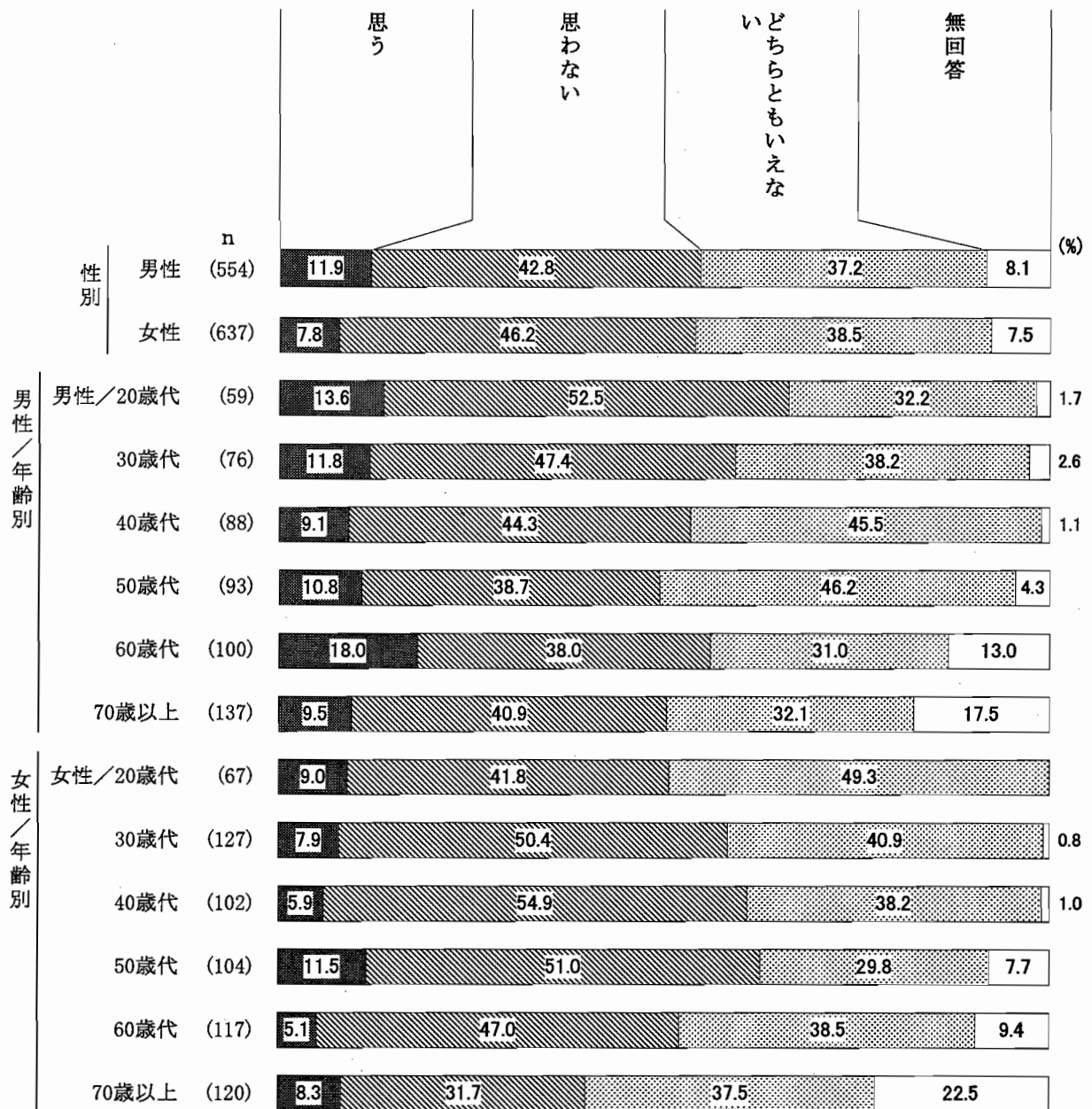
企画や運営などにボランティアで協力してみたいと思いますか

【性別・性／年齢別】

性別にみると、「(そうしてみたいと) 思わない」が男女とも4割台となっており、「(そうしてみたいと) 思う」は男性(11.9%)が女性(7.8%)をやや上回っている。

性・年齢別にみると、「(そうしてみたいと) 思う」はすべての年齢で1割未満から1割台と少ないが、男性の60歳代では18.0%と他の年齢よりやや多い。「(そうしてみたいと) 思わない」は男性の20歳代、女性の30歳代から50歳代で5割台と多くなっている。なお、「どちらともいえない」は多くの年齢で3割から4割台と多くなっている。(図13-5)

<図13-5> 性別・性／年齢別

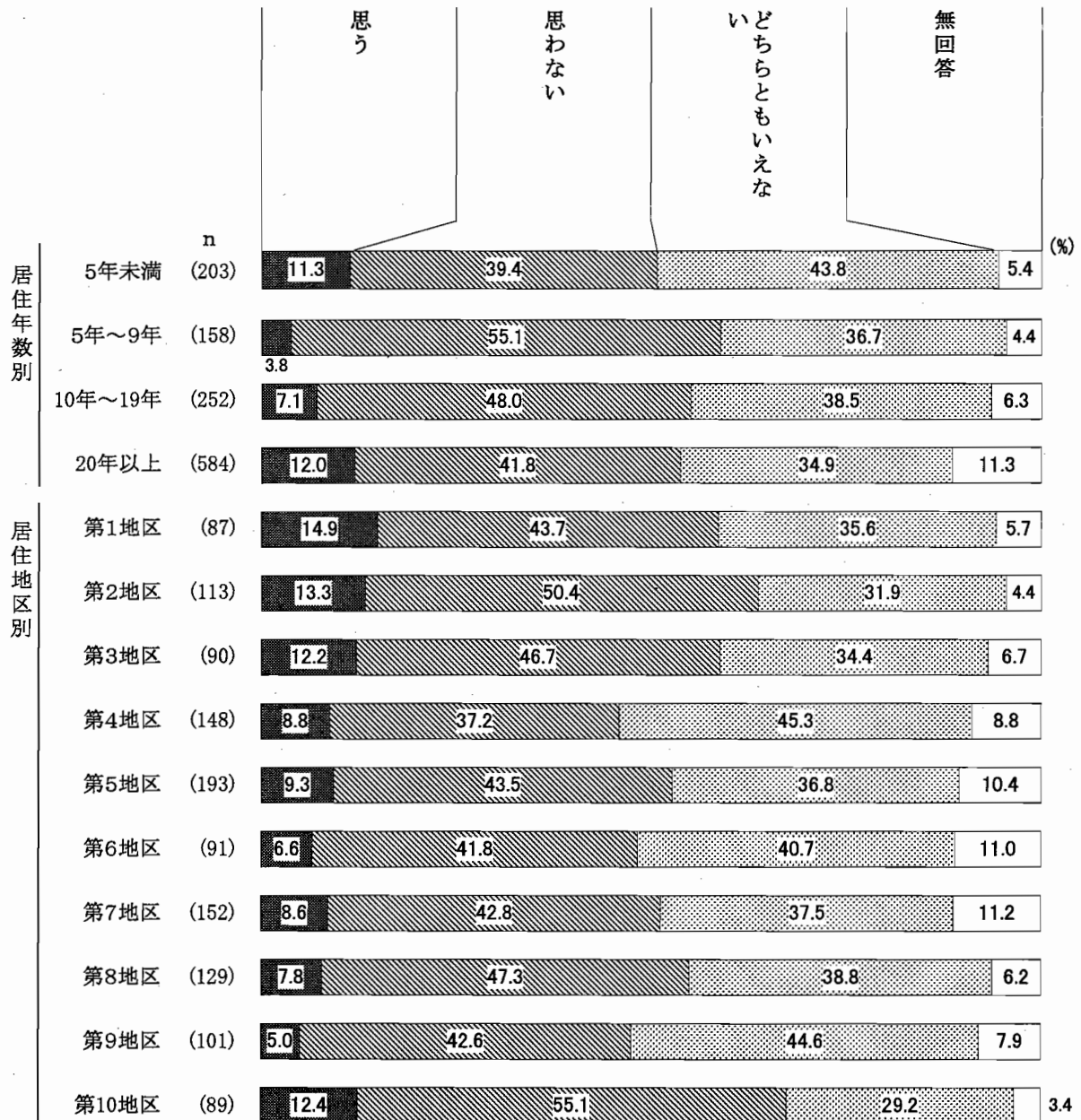


【居住年数別・居住地区別】

居住年数別にみると、「(そうしてみたいと) 思わない」は5年～9年で55.1%と多い。なお、「どちらともいえない」は5年未満で4割台、5年以上で3割台と多くなっている。

居住地区別にみると、「(そうしてみたいと) 思わない」は第10地区、第2地区で5割台と多くなっている。なお、「どちらともいえない」は第10地区以外で3割から4割台と多くなっている。(図13-6)

<図13-6> 居住年数別・居住地区別



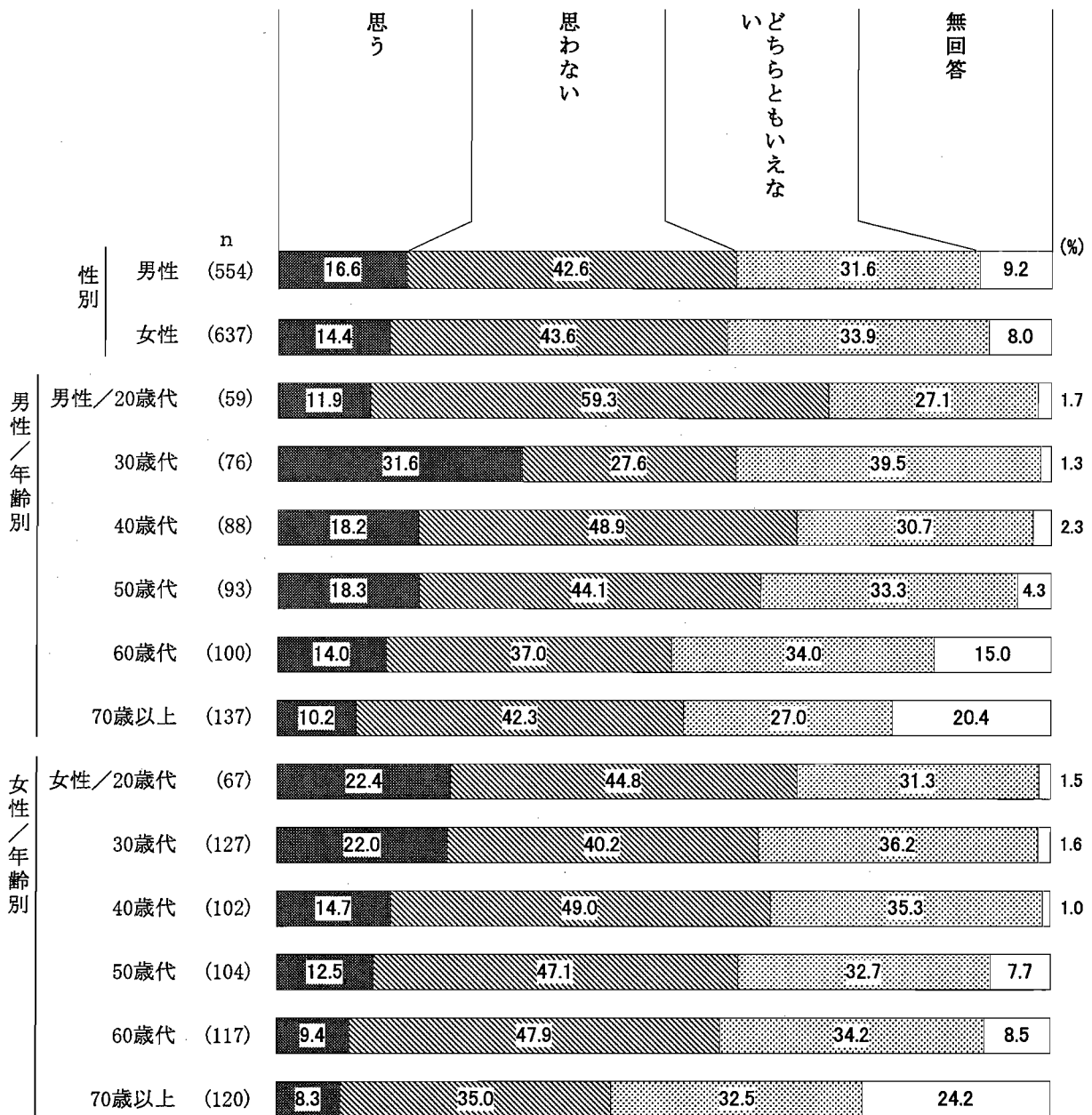
催し物などに参加、応募、出場してみたいと思いますか

【性別・性／年齢別】

性別にみると、「(そうしてみたいと) 思わない」が男女とも4割台となっている。性別による大きな差はみられない。

性・年齢別にみると、「(そうしてみたいと) 思う」は男性の30歳代で31.6%、女性の20・30歳代で2割台と比較的多くなっている。「(そうしてみたいと) 思わない」は男性の20歳代(59.3%)で6割近くと多くなっている。(図13-7)

<図13-7> 性別・性／年齢別

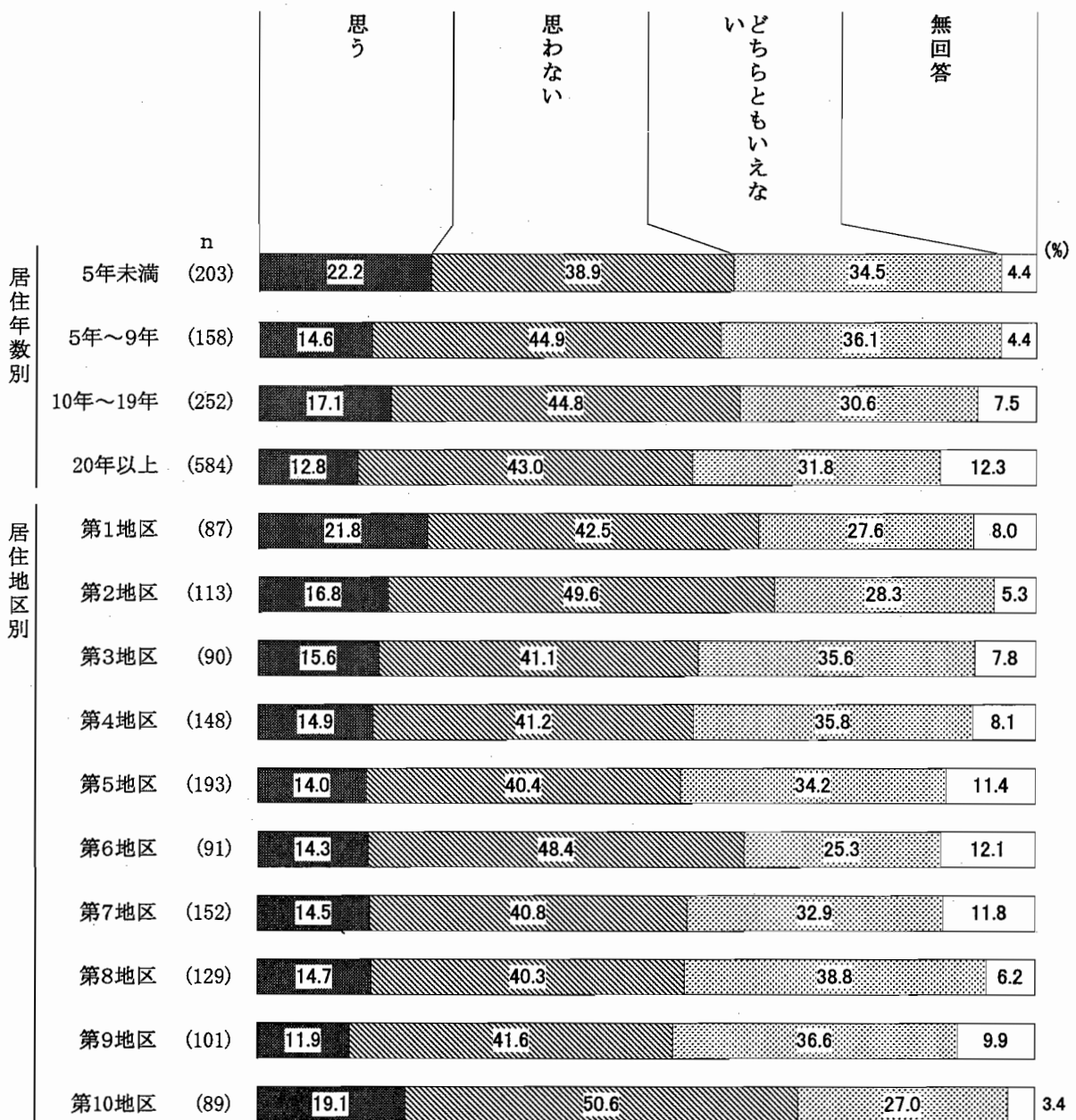


【居住年数別・居住地区別】

居住年数別にみると、「(そうしてみたいと) 思う」は5年未満で22.2%と他の年数より多くなっている。「(そうしてみたいと) 思わない」は5年未満 (38.9%) で4割近く、5年以上で4割台と多くなっている。

居住地区別にみると、「(そうしてみたいと) 思う」は第1地区、第10地区で2割前後と他の年数より多くなっている。「(そうしてみたいと) 思わない」は第10地区、第6地区、第2地区で5割前後と多くなっている。(図13-8)

<図13-8> 居住年数別・居住地区別





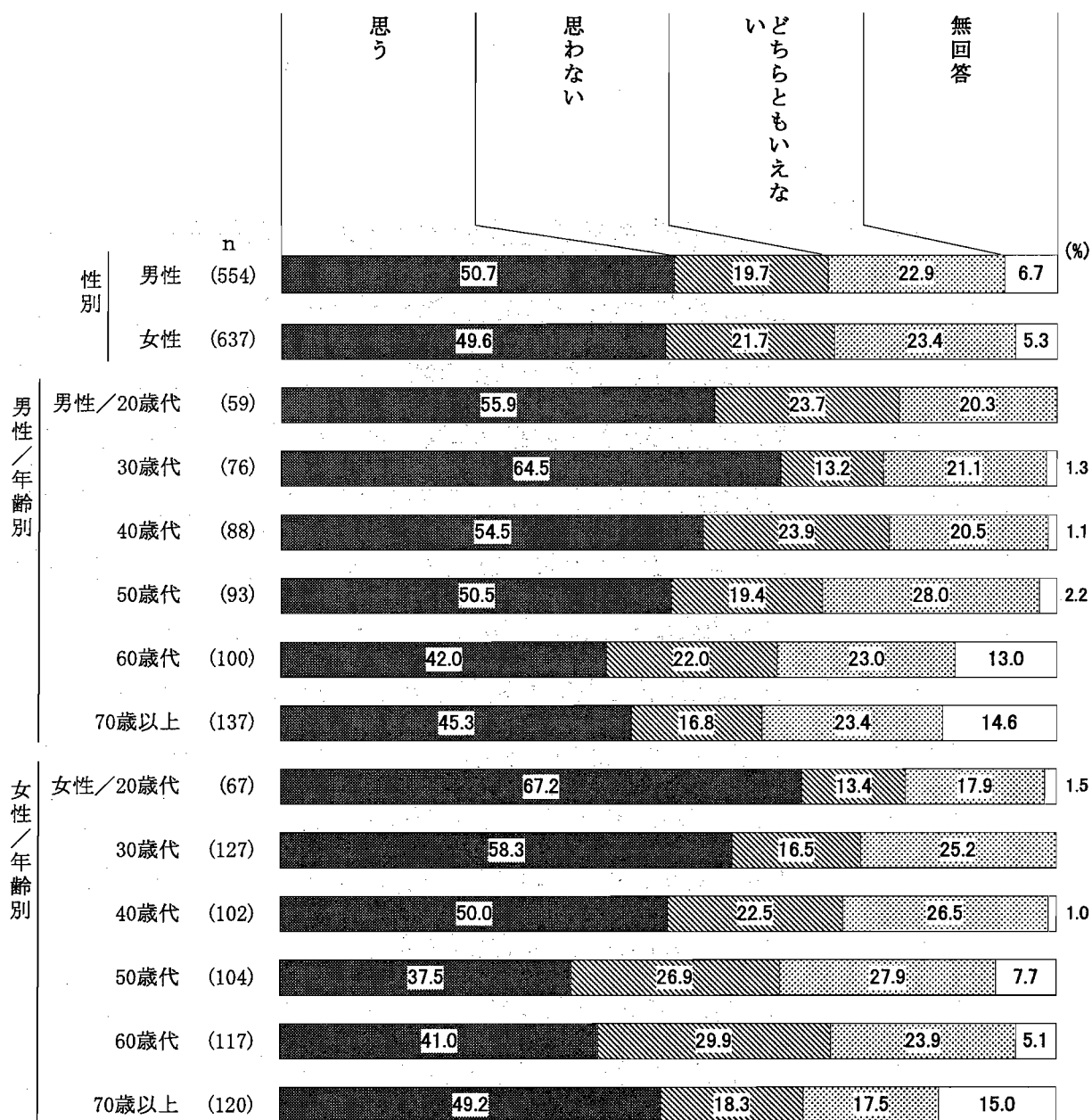
## 催し物などを観覧、鑑賞してみたいと思いますか

### 【性別・性／年齢別】

性別にみると、「(そうしてみたいと) 思う」は男女とも5割前後と多くなっている。性別による大きな差はみられない。

性・年齢別にみると、「(そうしてみたいと) 思う」は女性の20歳代、男性の30歳代で6割台、男性の20歳代、40・50歳代、女性の30・40歳代で5割台と多くなっている。「(そうしてみたいと) 思わない」は女性の60歳代(29.9%)で約3割と比較的多くなっている。(図13-9)

<図13-9> 性別・性／年齢別

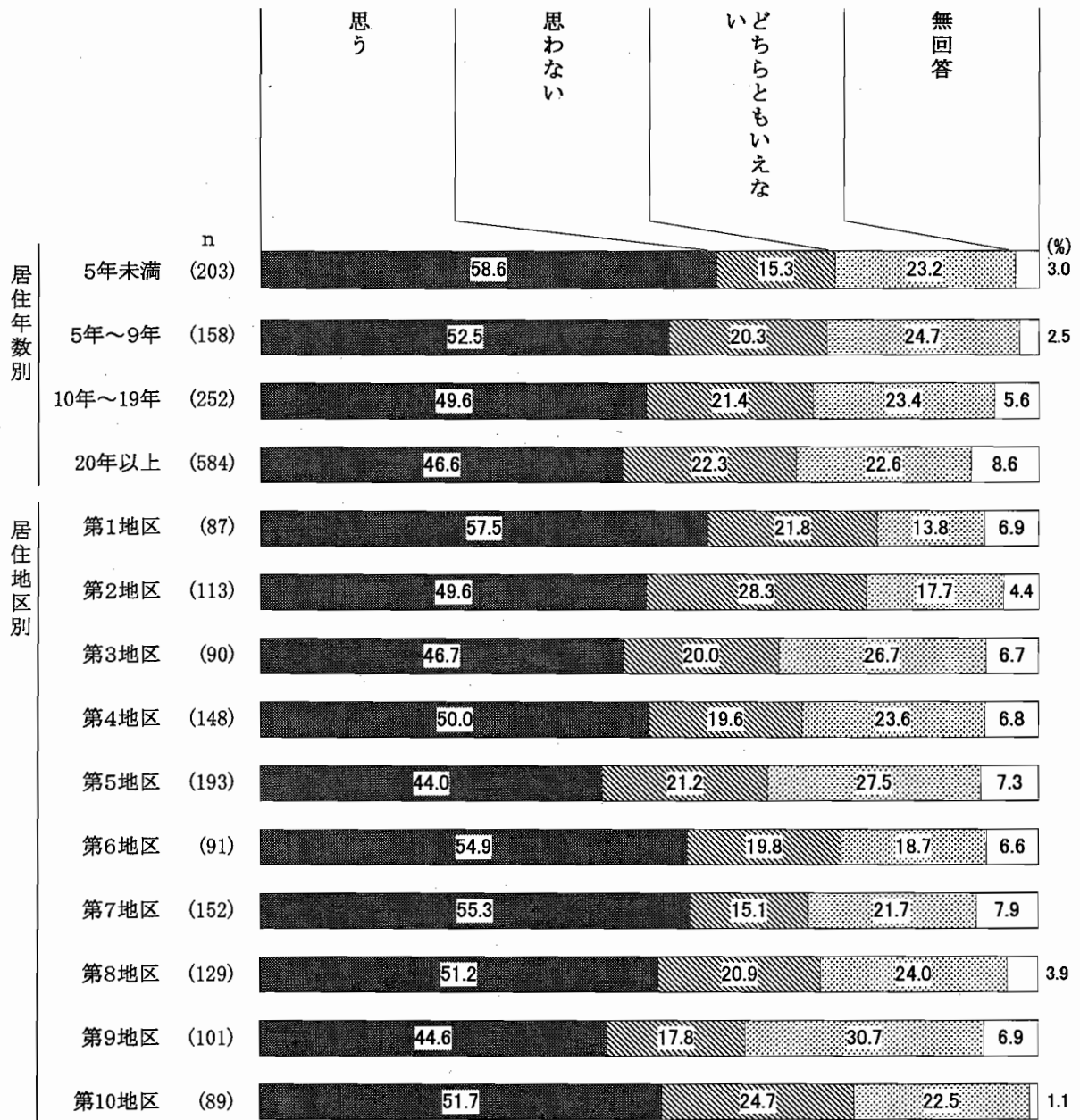


【居住年数別・居住地区別】

居住年数別にみると、「(そうしてみたいと) 思う」は9年以下で5割台と多く、10年以上で4割台となっている。

居住地区別にみると、「(そうしてみたいと) 思う」はいずれの地区でも4割から5割台と多くなっている。(図13-10)

<図13-10> 居住年数別・居住地区別



## 14 議会傍聴について

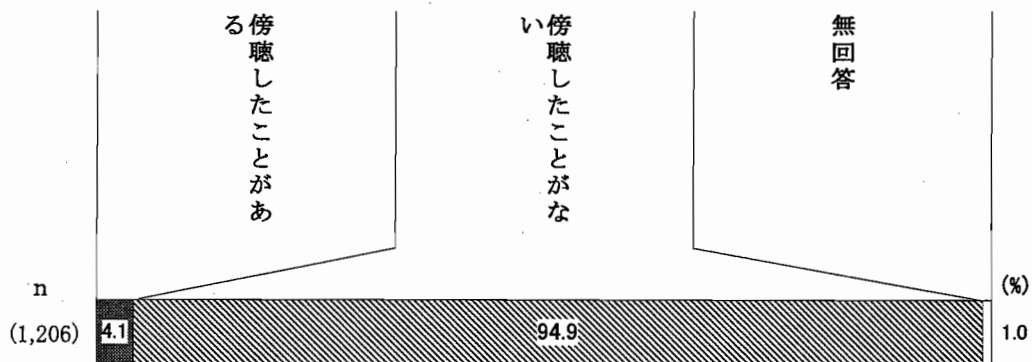
### (1) 市議会の傍聴経験の有無

◇「傍聴したことがない」が94.9%と多い。

<p>問33 市議会本会議や委員会是一般に公開されていますが、傍聴したことがありますか。                  (○は1つ)                  [n=1,206]</p>			
1. 傍聴したことがある	4.1%	(無回答)	1.0
2. 傍聴したことがない	94.9		

市議会本会議や委員会の傍聴経験は、「傍聴したことがない」が94.9%と多数を占める。(図14-1)

<図14-1>市議会の傍聴経験の有無

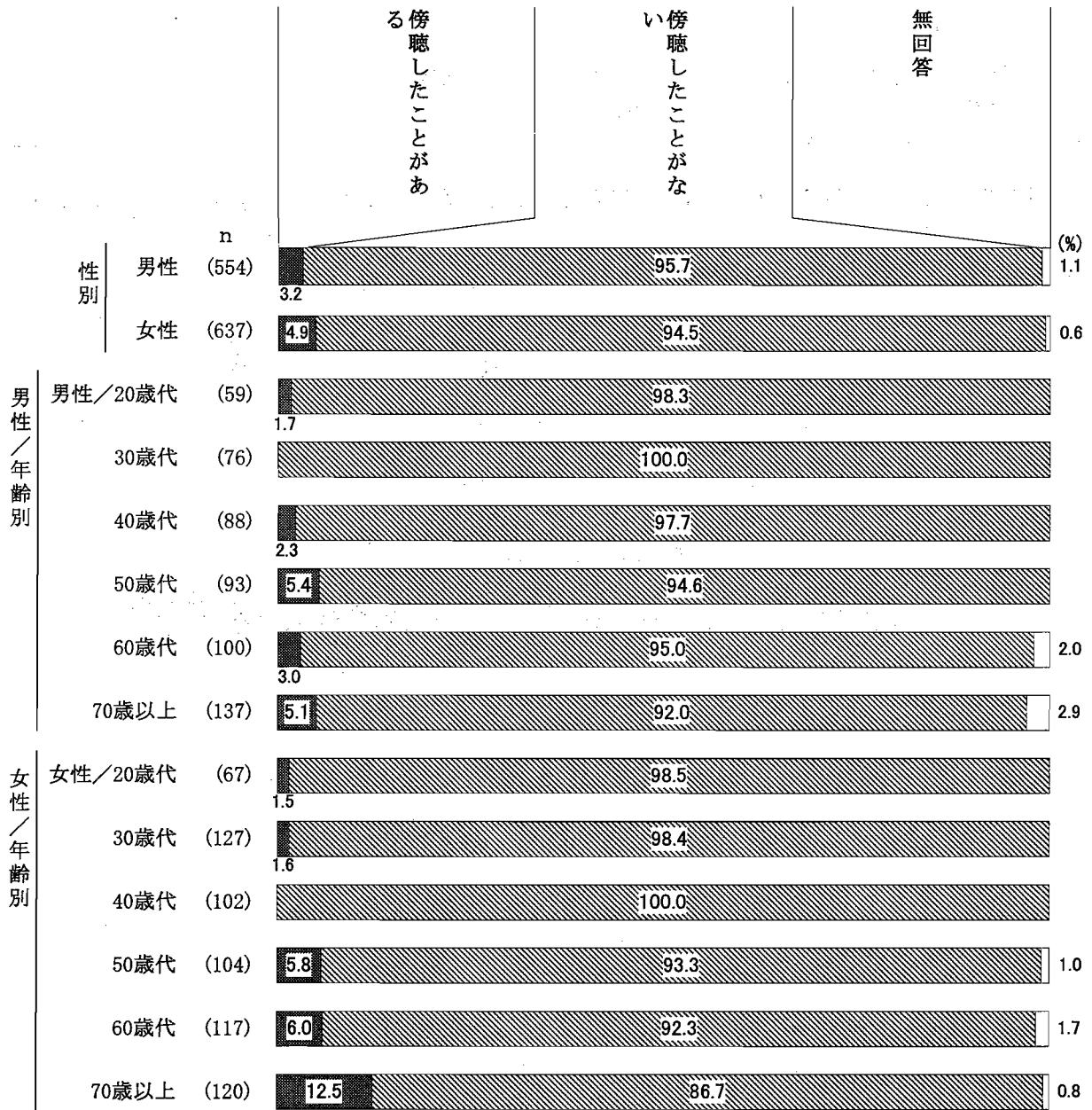


【性別・性／年齢別】

性別にみると、男女とも「傍聴したことがない」が9割台と特に多くなっている。性別による大きな差はみられない。

性・年齢別にみると、「傍聴したことがない」は女性の70歳以上を除くすべての年齢で9割以上となっており、特に男性の30歳代、女性の40歳代で全数となっている。(図14-2)

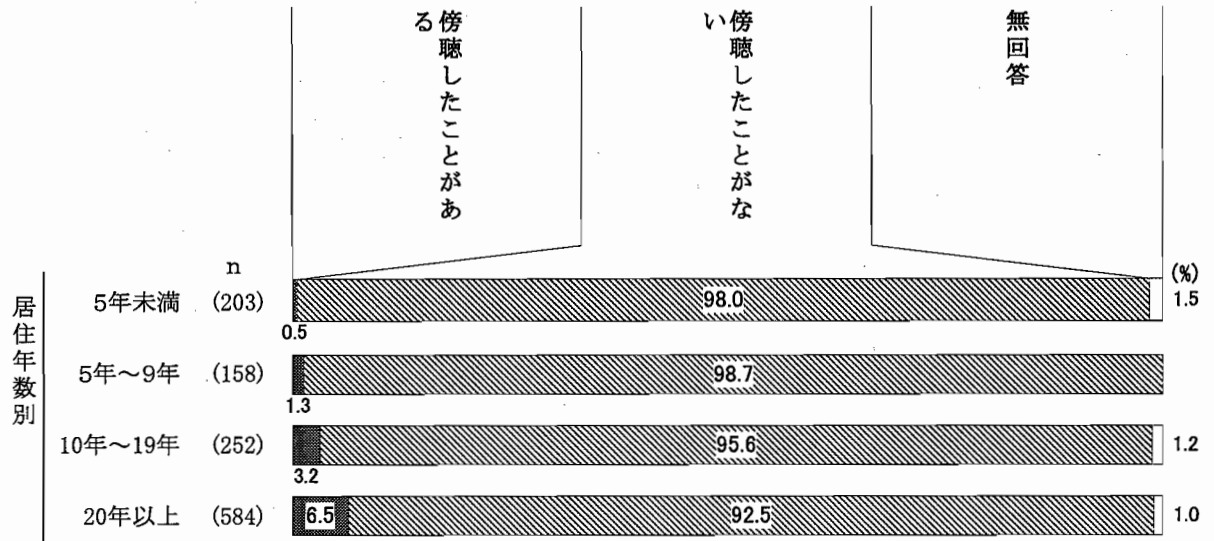
<図14-2>性別・性／年齢別



【居住年数別】

居住年数別にみると、「傍聴したことがない」はいずれの年数でも9割台と多くなっている。(図14-3)

<図14-3> 居住年数別



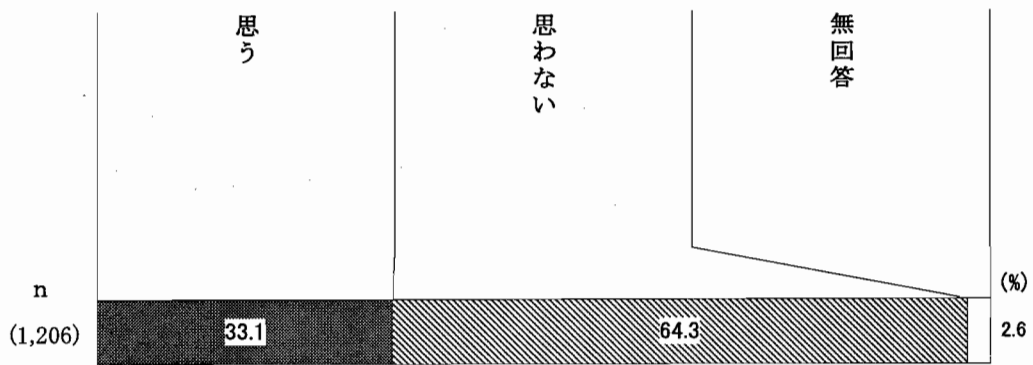
(2) 市議会傍聴の希望

◇傍聴を希望する人は33.1%、希望しない人は64.3%

問34 今後、傍聴したいと思いますか。(○は1つ)			
[n=1,206]			
1. 思う	33.1%	(無回答)	2.6
2. 思わない	64.3		

今後、傍聴をしたいと思うか聞いたところ、「(傍聴したいと思う)」が33.1%、「(傍聴したい) 思わない」が64.3%となっている。(図14-4)

<図14-4>市議会傍聴の希望

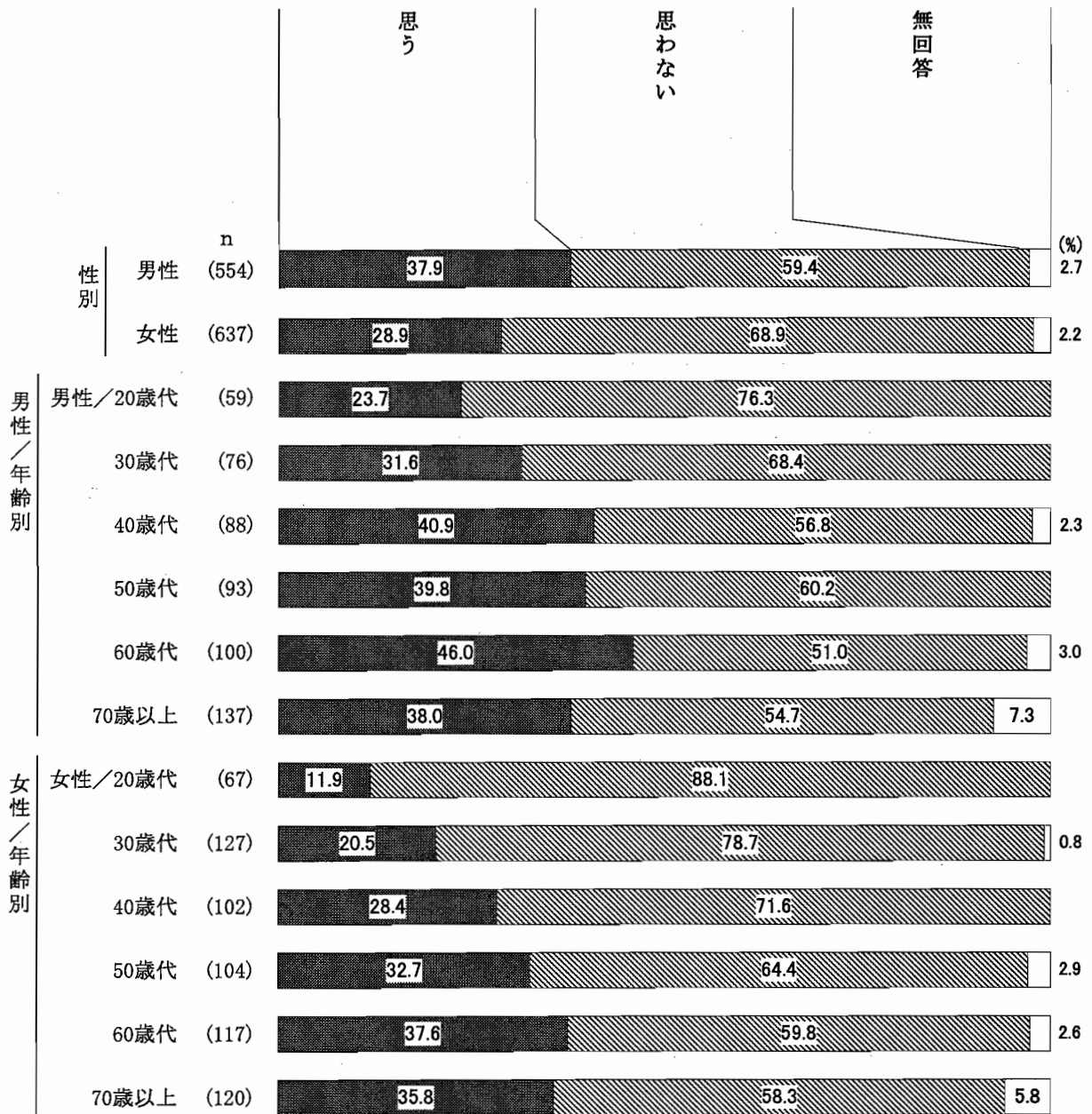


【性別・性／年齢別】

性別にみると、「(傍聴したいと)思う」は男性(37.9%)が女性(28.9%)を9ポイント、「(傍聴したいと)思わない」は女性(68.9%)が男性(59.4%)を10ポイント上回っている。

性・年齢別にみると、「(傍聴したいと)思う」は男性の60歳代で46.0%と多くなっており、男性の40・50歳代、70歳以上でも4割前後となっている。「(傍聴したいと)思わない」は女性の20歳代で88.1%と多くなっている。(図14-5)

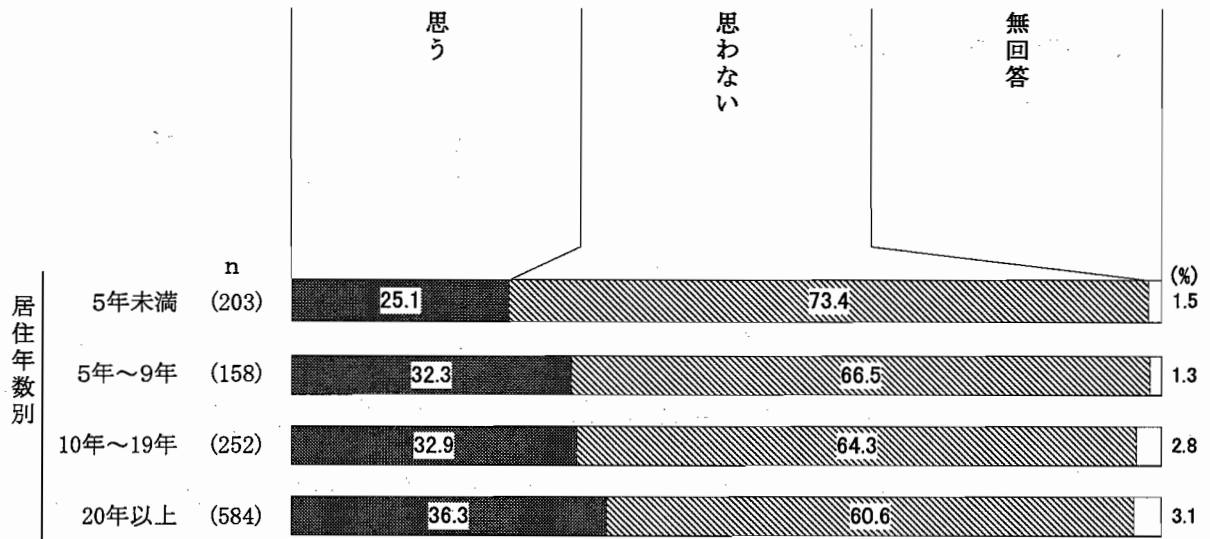
<図14-5>性別・性／年齢別



**【居住年数別】**

居住年数別にみると、「(傍聴したい) 思う」は5年以上で3割台と多くなっている。「(傍聴したい) 思わない」は5年未満で73.4%と多くなっている。(図14-6)

<図14-6> 居住年数別





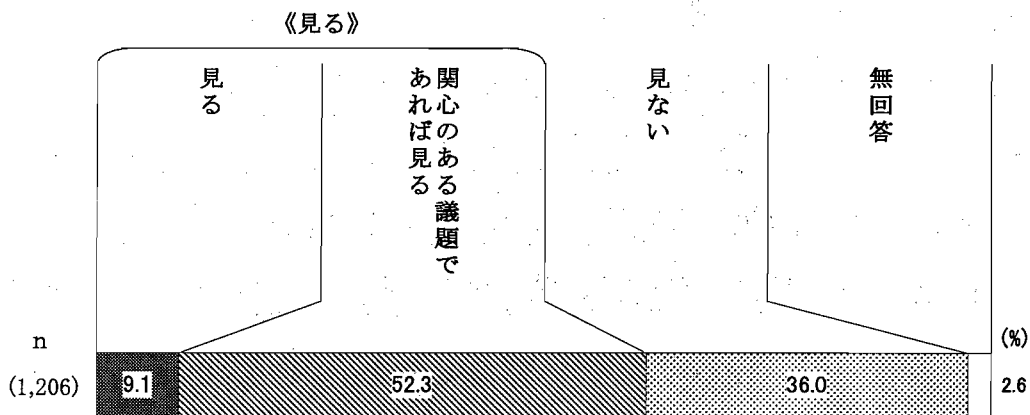
(3) 市議会本会議インターネット中継の視聴希望

◇《見る》が61.4%、「見ない」が36.0%。

問35 市議会本会議がインターネット中継された場合、ご覧になりますか。(○は1つ)			
[n=1,206]			
1. 見る	9.1%	3. 見ない	36.0
2. 関心のある議題であれば見る	52.3	(無回答)	2.6

市議会本会議がインターネット中継された場合、視聴するか聞いたところ、「見る」は9.1%にとどまるが、「関心のある議題であれば見る」が52.3%となっており、これをあわせた《見る》は61.4%となっている。一方、「見ない」も36.0%と比較的多い。(図14-7)

<図14-7>市議会本会議インターネット中継の視聴希望

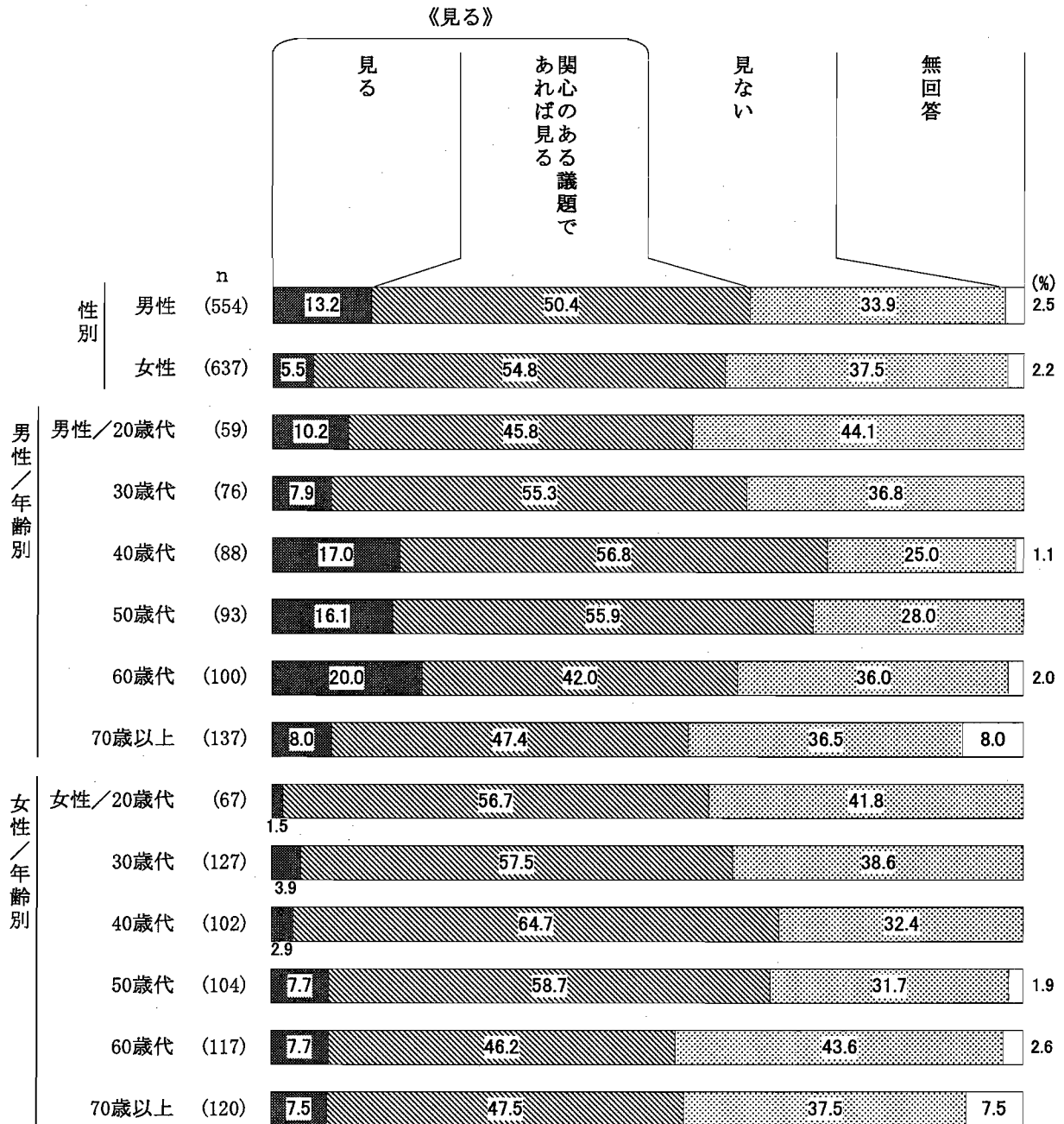


【性別・性／年齢別】

性別にみると、《見る》は男女とも6割台と多く、「見ない」は3割台となっている。

性・年齢別にみると、《見る》はすべての年齢で半数を超えて多く、特に男性の40・50歳代で7割台と多くなっている。(図14-8)

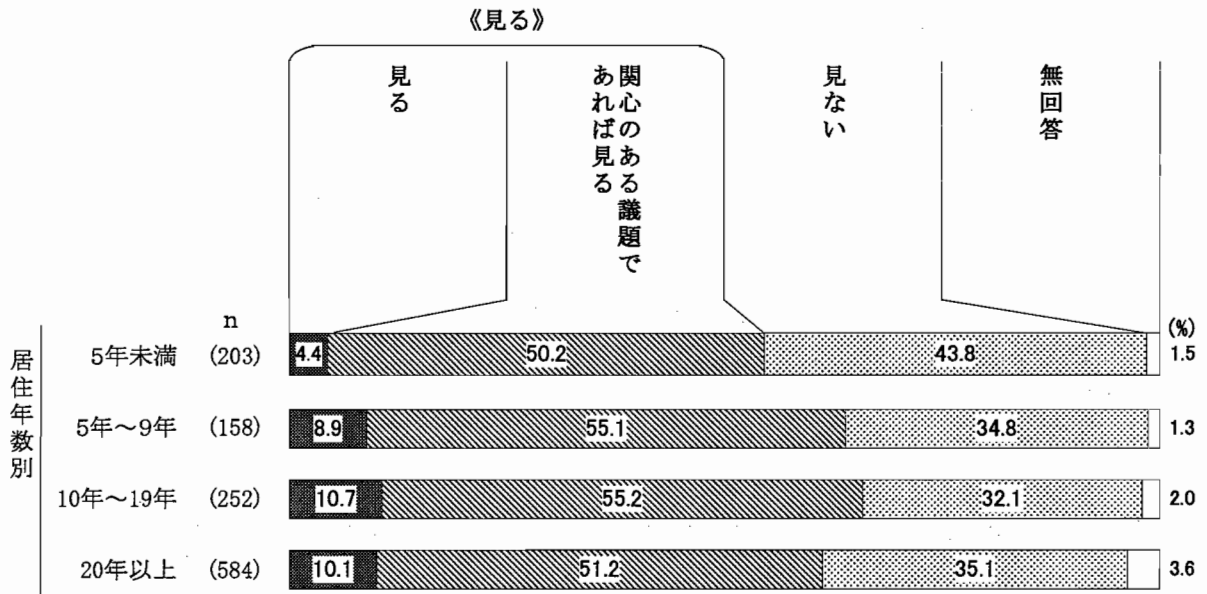
<図14-8>性別・性／年齢別



【居住年数別】

居住年数別にみると、《見る》では5年以上で6割台となっている。(図14-9)

<図14-9> 居住年数別



## 15 市政への要望について

(1) 市の将来都市像実現のための政策

◇「高齢者福祉の充実」が30.8%で最も多い。

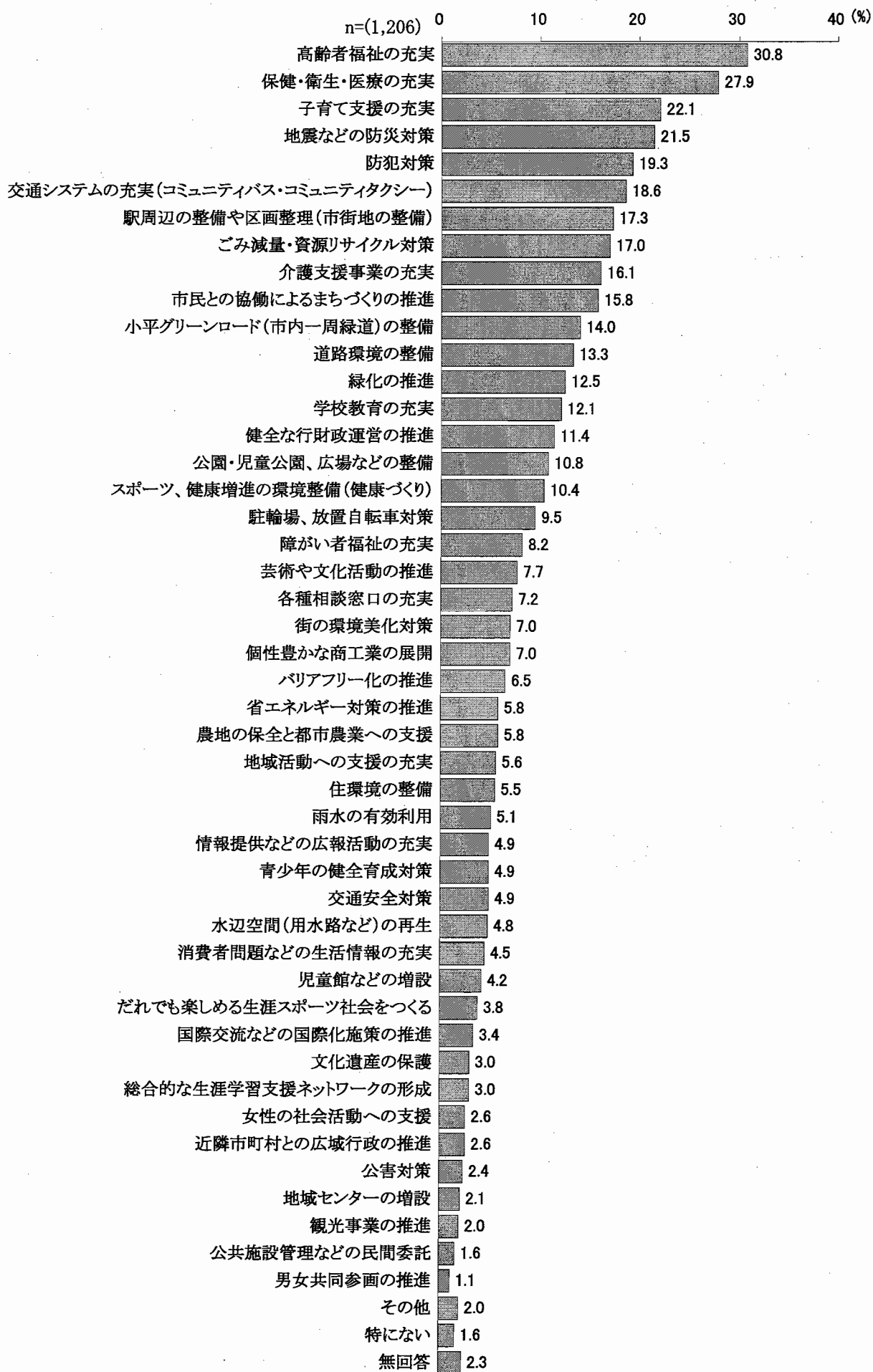
問36 小平市の将来都市像「躍動をかたちに 進化するまち こだいら」をめざすには、どの様な政策を重点的に進めればよいと思いますか。(○は5つまで)

[n=1,206]

1. 市民との協働によるまちづくりの推進	15.8%	27. 保健・衛生・医療の充実	27.9
2. 地域活動への支援の充実	5.6	28. スポーツ、健康増進の環境整備(健康づくり)	10.4
3. 地域センターの増設	2.1	29. 高齢者福祉の充実	30.8
4. 地震などの防災対策	21.5	30. 障がい者福祉の充実	8.2
5. 防犯対策	19.3	31. 介護支援事業の充実	16.1
6. 各種相談窓口の充実	7.2	32. バリアフリー化の推進	6.5
7. 消費者問題などの生活情報の充実	4.5	33. 学校教育の充実	12.1
8. 情報提供などの広報活動の充実	4.9	34. 総合的な生涯学習支援ネットワークの形成	3.0
9. 国際交流などの国際化施策の推進	3.4	35. だれでも楽しめる生涯スポーツ社会をつくる	3.8
10. 文化遺産の保護	3.0	36. 駅周辺の整備や区画整理(市街地の整備)	17.3
11. 芸術や文化活動の推進	7.7	37. 道路環境の整備	13.3
12. 水辺空間(用水路など)の再生	4.8	38. 住環境の整備	5.5
13. 雨水の有効利用	5.1	39. 交通システムの充実(コミュニティバス・コミュニティタクシー)	18.6
14. 公園・児童公園、広場などの整備	10.8	40. 交通安全対策	4.9
15. 小平グリーンロード(市内一周緑道)の整備	14.0	41. 駐輪場、放置自転車対策	9.5
16. 観光事業の推進	2.0	42. 個性豊かな商工業の展開	7.0
17. 省エネルギー対策の推進	5.8	43. 農地の保全と都市農業への支援	5.8
18. 緑化の推進	12.5	44. 健全な行財政運営の推進	11.4
19. ごみ減量・資源リサイクル対策	17.0	45. 公共施設管理などの民間委託	1.6
20. 街の環境美化対策	7.0	46. 近隣市町村との広域行政の推進	2.6
21. 公害対策	2.4	47. その他	2.0
22. 子育て支援の充実	22.1	48. 特にない	1.6
23. 児童館などの増設	4.2	(無回答)	2.3
24. 青少年の健全育成対策	4.9		
25. 男女共同参画の推進	1.1		
26. 女性の社会活動への支援	2.6		

小平市の将来都市像をめざすために重点的に進めるべき政策は、「高齢者福祉の充実」が30.8%で最も多く、以下、「保健・衛生・医療の充実」(27.9%)、「子育て支援の充実」(22.1%)、「地震などの防災対策」(21.5%)が2割台、「防犯対策」(19.3%)、「交通システムの充実(コミュニティバス・コミュニティタクシー)」(18.6%)が2割弱で続いている。(図15-1)

<図15-1>市の将来都市像実現のための政策



### 【時系列比較】

時系列で比較すると、前回（平成19年度）調査で1位となっていた「高齢者福祉の充実」は今回でも1位にあげられている。「保健・衛生・医療の充実」は前回調査（19.3%）で6位であったが今回（27.9%）9ポイント増加して2位にあげられている。「交通システムの充実」は前回調査（23.8%）で3位にあげられていたが、今回（18.6%）5ポイント減少し6位となっている。また、「小平グリーンロードの整備」は前回調査（9.7%）で17位であったが、今回（14.0%）4ポイント増加し、11位となっている。なお、前回19位の「各種相談窓口の充実」、20位「バリアフリー化の推進」は今回圏外となり、代わって「障がい者福祉の充実」が19位、「芸術や文化活動の推進」が20位となっている。（表2）

＜表2＞時系列比較

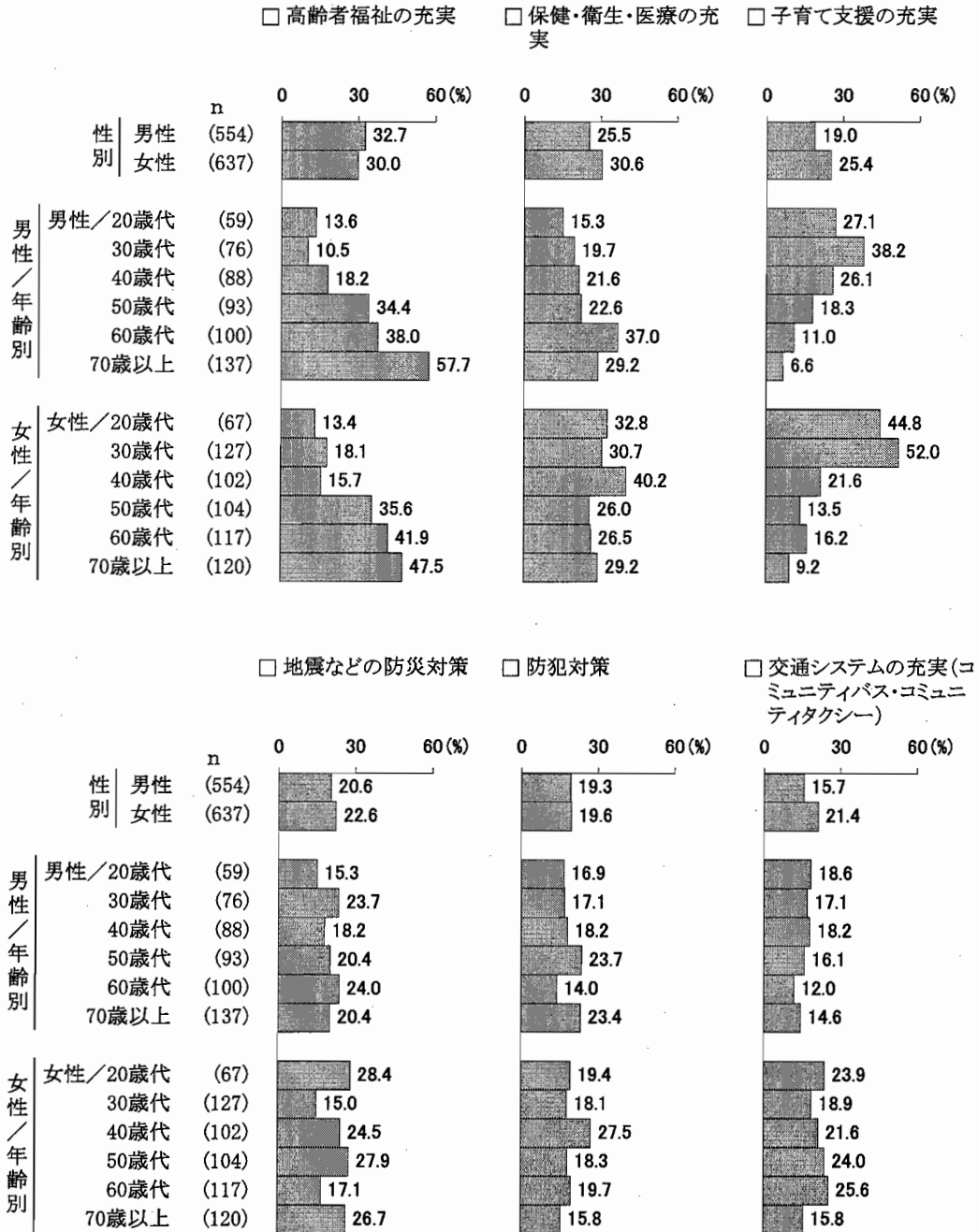
順位	平成22年度 (n=1, 206)		順位	平成19年度 (n=1, 159)	
1	高齢者福祉の充実	30.8	1	高齢者福祉の充実	29.9
2	保健・衛生・医療の充実	27.9	2	地震などの防災対策	24.4
3	子育て支援の充実	22.1	3	交通システムの充実	23.8
4	地震などの防災対策	21.5	4	防犯対策	23.4
5	防犯対策	19.3	5	子育て支援の充実	21.3
6	交通システムの充実	18.6	6	保健・衛生・医療の充実	19.3
7	駅周辺の整備や区画整理	17.3	7	ごみ減量・資源リサイクル対策	18.6
8	ごみ減量・資源リサイクル対策	17.0	8	道路環境の整備	15.9
9	介護支援事業の充実	16.1	9	駅周辺の整備や区画整理	15.6
10	市民との協働によるまちづくりの推進	15.8	10	介護支援事業の充実	15.1
11	小平グリーンロードの整備	14.0	11	学校教育の充実	12.9
12	道路環境の整備	13.3	12	市民との協働によるまちづくりの推進	12.3
13	緑化の推進	12.5		緑化の推進	
14	学校教育の充実	12.1	14	公園・児童公園、広場などの整備	12.1
15	健全な行財政運営の推進	11.4	15	スポーツ、健康増進の環境整備	11.9
16	公園・児童公園、広場などの整備	10.8	16	駐輪場、放置自転車対策	11.6
17	スポーツ、健康増進の環境整備	10.4	17	小平グリーンロードの整備	9.7
18	駐輪場、放置自転車対策	9.5		健全な行財政運営の推進	
19	障がい者福祉の充実	8.2	19	各種相談窓口の充実	8.5
20	芸術や文化活動の推進	7.7	20	バリアフリー化の推進	8.3

【性別・性／年齢別】

性別にみると、男性では「高齢者福祉の充実」が32.7%で最も多くなっている。女性では「保健・衛生・医療の充実」が30.6%で最も多いが、「高齢者福祉の充実」も30.0%と僅差で続いている。また、「子育て支援の充実」は女性（25.4%）が男性（19.0%）を、「交通システムの充実（コミュニティバス・コミュニティタクシー）」も女性（21.4%）が男性（15.7%）をそれぞれ6ポイント上回っている。

性・年齢別にみると、「高齢者福祉の充実」は男女とも20歳代から40歳代では1割台と少なく、年齢が高いほど割合が多くなり、男性の70歳以上で57.7%、女性の60歳代以上でも4割台と多くなっている。「保健・衛生・医療の充実」は女性の40歳代で40.2%、20・30歳代で3割台と比較的多い。「子育て支援の充実」は年齢が低いほど割合が多く、特に女性の30歳代で52.0%と半数を超え、20歳代でも44.8%と多くなっている。（図15-2）

<図15-2>性別・性／年齢別



## (2) 自由意見

問37 まちづくりについて、ご意見・アイデア等ございましたら、ご自由にご記入ください。  
(自由記述)

まちづくりについての、意見やアイデアを自由に記述していただいた。その結果、273人から延べ425件の回答が寄せられた。ここでは、記述された内容から〈まちづくり〉、〈都市基盤〉、〈公共施設〉、〈生活環境〉、〈医療・保健・福祉〉、〈市政〉、〈広報活動〉、〈地域活動〉、〈子育て・教育・文化〉、〈アンケートに関して〉、〈その他〉へと分類し、その件数を掲載する。

なお、一人の回答が複数の内容にわたる場合には、複数回答として、それぞれを各テーマに分類している。

### まちづくり

84

駅周辺・商店街の開発・整備	30
自然環境の整備について	21
商業施設の充実	9
地域の特産品・PRについて	8
住環境の整備について	7
安全なまちづくり	5
小平市の充実したまちづくり	1
その他	13

### 都市基盤

104

道路・歩道の整備について	65
交通機関について	32
街灯・防犯灯の設置	9
駐輪場の整備について	6
電信柱の整備について	6
駐車場の整備について	3
その他	1

### 公共施設

33

公共施設全般について	13
公園の整備について	10
図書館について	5
公民館について	2
地域センターについて	2
その他	5



**生活環境**

28

ゴミ収集に関して	11
防犯対策	8
タバコについて	7
環境整備の対策	2
防災対策	2
その他	1

**医療・保健・福祉**

27

高齢者対策	15
福祉全般について	7
医療機関について	5
障がい者対策	3
その他	2

**市政**

49

税金について	15
市政全般	13
財政	13
役所職員の対応について	6
市役所の取り組み	5
市政への市民参画について	5
その他	11

**広報活動**

6

広報について	4
情報公開について	1
その他	1

**地域活動**

16

自治会・町内会について	5
地域活動の支援	4
ボランティア活動について	4
お祭り・イベント	3
その他	1

子育て支援の充実	28
スポーツ施設について	10
社会的マナー啓発	8
文化・芸術活動の促進	5
学校・教育について	5
文化施設の内容について	2
教育行政のありかたについて	1
その他	2

## アンケートに関して

9

## その他

21